



北海道教育研究所連盟夏季所員研修会を開催しました。

平成25年7月30日（木）、31日（金）北海道立教育研究所において平成25年度北海道教育研究所連盟夏季所員研修会を開催し、本年度は、14機関の26名に参加いただきました。

新たな取組として、加盟機関の所長様方からいただいた意見を踏まえ、外部講師を講師とした講義を設定するとともに、例年実施している「各教育研究所・研修センターにおける取組や課題の交流、取組の充実や課題解決の方策についての検討」、学校や先生方から支援が求められることの多い「授業づくり」「校内研修の充実」をテーマとした講義と演習を行いました。

多くの所員・研究員による意見交流等も活発に行われ内容の濃い2日間の研修となりました。



熱心に協議する参加者

日程及び主な研修内容

1 日目（7 月 30 日（木））		13:00	13:10	14:00	15:35	15:50	16:30		
2 日目（7 月 31 日（金））	開 会 式	【講義】	国及び北海道教育の 今日的な課題を踏ま えた教育研究所・研 修センターの在り方	【講義】	授業改善の方向性 と I C T 外部講師による講義 1	【説明】	第 14 次共同研究 の報告及び平成 25 年度の共同研 究の説明	【演習】	各教育研究所・研 修センターにお ける取組や課題 の交流
9:00	10:40	13:00		14:35		15:55	16:00		
【演習】	【講義】	【講義・演習】		【講義・演習】		閉 会 式			
各教育研究所・研修セ ンターの取組の充実や 課題解決の方策につい ての検討	算数・数学科における 教科指導の在り方 外部講師による講義 2	「授業づくり」 ・言語活動の充実 ・指導の改善に生かす学習評価		「校内研修の推進」 ・授業研究を核にした校内研究 ・ワークショップ型の研修の活用					

外部講師による講義1

「授業改善の方向性とICT」

北海道教育大学札幌校講師

花 輪 大 輔 氏

- 利活用が求められているICTを取り入れた指導について、電子黒板及び液晶モニター、書画カメラやWebカメラ、多様なデジタルコンテンツの利活用について、具体的な操作方法や有効な場面等を交えながら分かりやすく講義いただきました。
- ICTを活用することが目的とならないように、本時の目標を達成するため、授業改善のため、児童生徒の理解を促すことを目指す視点から、授業において多様な機器を効果的に活用していくことが大切である。
- 東京都の学校をはじめ、全国の利活用例を織り交ぜながら分かりやすく説明いただきましたが、OHPの導入時に比べ、先生方の導入に対する抵抗感が大きいことなども紹介いただきました。



講義の様子

外部講師による講義2

「算数・数学科における強化指導の在り方」

北海道教育大学釧路校准教授

西 村 聡 氏

- 全道で多くの学校が研究対象としている算数・数学科の指導に焦点を当て、北海道教育大学西村准教授に算数・数学科における思考力や判断力を養う授業づくりについて講義いただきました。
- 授業における教師の言葉掛けや児童生徒の回答の取り上げ方によって広がる思考や深まる考えについて、問題を解く一連のプロセスで例示しながら分かりやすく説明いただきました。
- 講義内容もさることながら、加盟機関の要請があれば出向きますとお話があり、早速、次年度の研修講師として依頼を打診した加盟機関もありました。



講義の様子

講義・演習から「授業づくり」

道研職員

- 国語科と他教科における言語活動の違い、思考力・判断力・表現力を育む目標を達成するための手立てとしての位置付け、学習評価についても講義と演習をとおして理解を深めました。

講義・演習から「校内研修の推進」

道研職員

- 研究所員・研究員が域内の各学校で支援することの多い校内研究について、学校教育目標との関連、主題設定及び副主題の立て方、研究の内容と方法の整合性について、具体的な事例を基に理解を深めました。



熱心な協議の様子



協議内容の発表の様子